

**平成 30 年度**  
**第 1 回 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会**

日時：平成 30 年 7 月 30 日(月) 15 時 00 分～

場所：神戸市役所 1 号館 14 階 大会議室

《会議次第》

開会

1. はじめに

- ・要綱の変更について
- ・委員の紹介について

2. 議 題

- (1) 今年度のスケジュールについて 【資料 1】
- (2) 地域団体等からの情報提供について 【資料 2】
  - ・フラワーロード沿道まちづくり協議会
  - ・ハーバーランド運営協議会
  - ・三宮駅南・光のデッキ回廊委員会
- (3) 各局取り組みおよび進捗状況の報告について 【資料 3】
  - ・企画調整局政策企画部産学連携課
  - ・経済観光局観光 MICE 部観光企画課
  - ・建設局道路部工務課
  - ・建設局公園部整備課
  - ・みなと総局計画部ウォーターフロント計画課
  - ・(一財)神戸観光局観光推進部
- (4) 夜間景観形成支援制度について 【資料 4】
  - ・平成 30 年度夜間景観形成アドバイザー派遣
- (5) 普及啓発について 【資料 5】
  - ・KOBE ライトアップ DAY の追加

閉会

# 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会開催要綱

## (趣旨)

- 第1条 ハーバーランドからH A T神戸に至る都心地域及びそのウォーターフロント地域において重点的に取り組む「神戸市夜間景観形成実施計画」(以下、「実施計画」)を策定するとともに、関係者と連携をはかりながら定められた事業を効果的に実施するため、専門的な見地及び市民の立場から幅広く意見を求めることを目的として、神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会(以下「委員会」という。)を開催する。

## (委員等)

- 第2条 委員会に参加する委員は、別表に記載するものとする。  
2 必要がある場合は、第1項に掲げる委員以外の者を委員とすることができる。

## (委員長等)

- 第3条 委員会に委員長を1名置き、委員会の進行をつかさどる。  
2 住宅都市局長は、委員の中から委員長を指名する。  
3 住宅都市局長は、委員長に事故あるとき、または委員長が欠けたときは、委員長の職務を代行する者を指名する。

## (その他)

- 第4条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営等に関して必要な事項は、住宅都市局計画部長が定める。

## 附 則

### (施行期日)

この要綱は、平成23年12月26日から施行する。

### 改 正

平成24年2月17日  
平成24年6月19日  
平成24年11月29日  
平成25年6月4日  
平成25年9月6日  
平成26年3月4日  
平成26年6月11日  
平成26年9月25日  
平成27年7月22日  
平成28年7月22日  
平成29年3月17日  
平成29年7月28日  
平成30年4月19日

## 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会 委員名簿

(敬称略・順不同)

区分	氏名	備考
学識経験者等	三輪 康一	神戸大学 名誉教授 (委員長)
	福田 知弘	大阪大学大学院工学研究科 准教授
	長町 志穂	(株)LEM空間工房 代表取締役
		神戸商工会議所 理事・地域政策部長
地域団体等		フラワーロード沿道まちづくり協議会
		フラワーロード美緑花推進協議会
		旧居留地連絡協議会 都心づくり委員会
		南京町景観形成協議会
		みなと元町タウン協議会 神戸元町商店街まちなみ委員会
		メリケンパーク協議会
		ハーバーランド運営協議会 来街促進委員会
事業者等		阪神高速道路(株) 環境景観室 道路環境・景観課
		JATA関西支部兵庫地区委員会
		三宮駅南・光のデッキ回廊委員会
オブザーバー		関西電力(株) 地域エネルギー本部 地域エネルギー開発グループ
		国土交通省 神戸運輸監理部 総務企画部 企画課
幹事		企画調整局 政策企画部 産学連携課
		行財政局 総務部 庁舎管理課
		経済観光局 観光MICE部 観光企画課
		建設局 道路部 工務課
		建設局 公園部 整備課
		住宅都市局 建築技術部 技術管理課
		みなと総局 計画部 ウォーターフロント計画課
		中央区 総務部 まちづくり推進課
		一般財団法人 神戸観光局 観光部
		住宅都市局 計画部 景観政策課 (事務局)

## 議題（１）

今年度のスケジュールについて



平成 30 年度のスケジュール（案）

	実施計画推進委員会	庁内等	夜間景観形成 支援制度運用	神戸都心夜景 10選 関連	その他 地区別夜間景観 ガイドライン等
4月					・NEWS (Vol. 6) の配布
5月			アド派遣・ 整備等助成 エントリー の募集	・10選 MAP2018 年度版発行	
6月			■ アド派遣・ ■ 整備助成 ■ 順次		
7月	第1回 計画推進委員会 ← ◆ 具体的事業の検討・進捗確認 ◆ 夜間景観支援制度の運用① ・KOBE ライトアップ DAY の追加	庁内連絡会議① ・ 具体的事業検討・確認	↓		
8月					・ ガイドライン 検討（税関線沿 道北）
9月			予算要求		
10月		庁内連絡会議② ・ 具体的事業検討 ・ 予算化に向けた検討 （政策会議等）			
11月	第2回 計画推進委員会 ← ◆ 具体的事業の検討・進捗確認 ◆ 夜間景観支援制度の運用② ◆ ソフト面の連携事業について ◆ 地区別ガイドラインについて				
12月					
1月					
2月		庁内連絡会議③ ・ 具体的事業検討 ・ 来年度以降に向けた 検討			
3月	第3回 計画推進委員会 ← ◆ 具体的事業の検討・進捗確認 ◆ 夜間景観支援制度の運用③ ・ 平成 30 年度実施分の報告 ◆ ソフト面の連携事業について ◆ 地区別ガイドラインについて				・ NEWS (Vol. 7) の作成

## 議題（２）

地域団体等からの情報提供について

神戸ハーバーランド umie 夏の大型イベント（高浜岸壁）  
**SPLASH FANTASIA MIRAGE（スプラッシュ ファンタジア ミラージュ）開催**

毎年、多くのお客様から好評を得ている体感型エンターテインメントを今年も高浜岸壁において開催致します。

今年は、新たに高さ約10メートルにもなる霧の巨大スクリーンによる映像演出を追加しパワーアップします。映像に合わせて水と光と音が変化する体感型エンターテインメントを是非お楽しみ下さい。

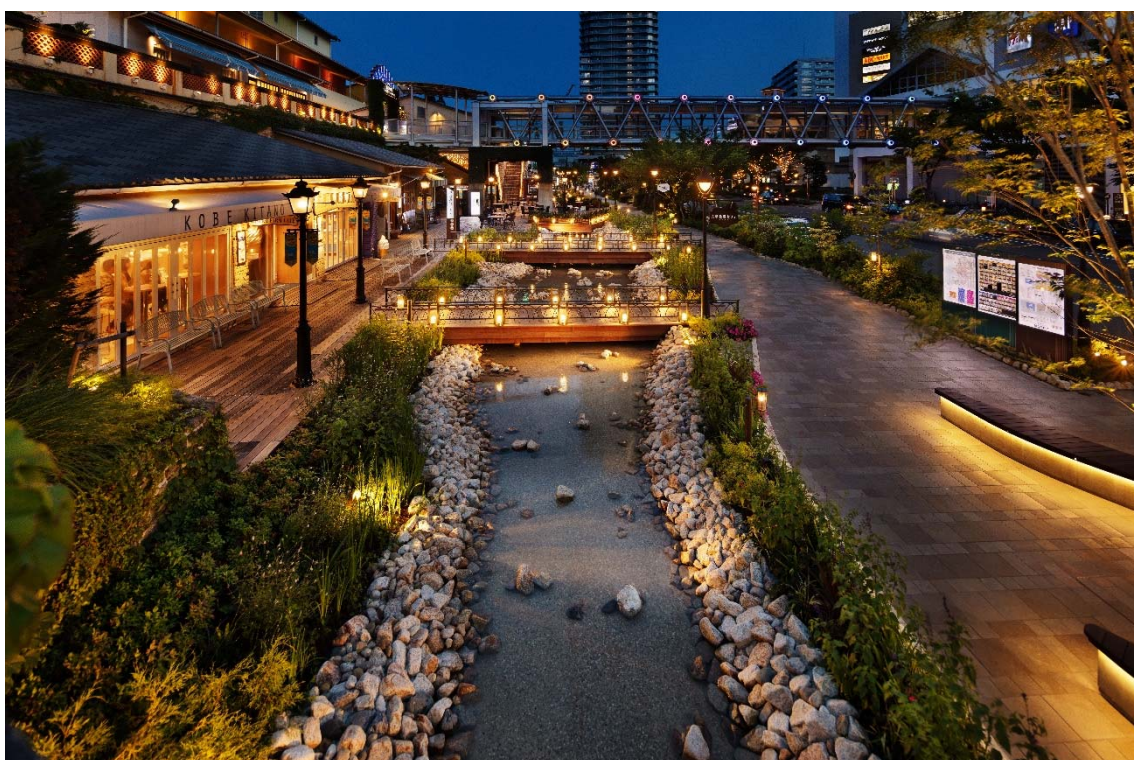
- ・開催日時：8月11日（土・祝）～22日（水）  
①19：10～、②20：00～、③20：50～  
（各回約8分間、荒天中止）
- ・開催場所：神戸ハーバーランド umie モザイク海側の高浜岸壁







せせらぎ通り 北側エントランス(シンボルツリー)



北端より南側を撮影



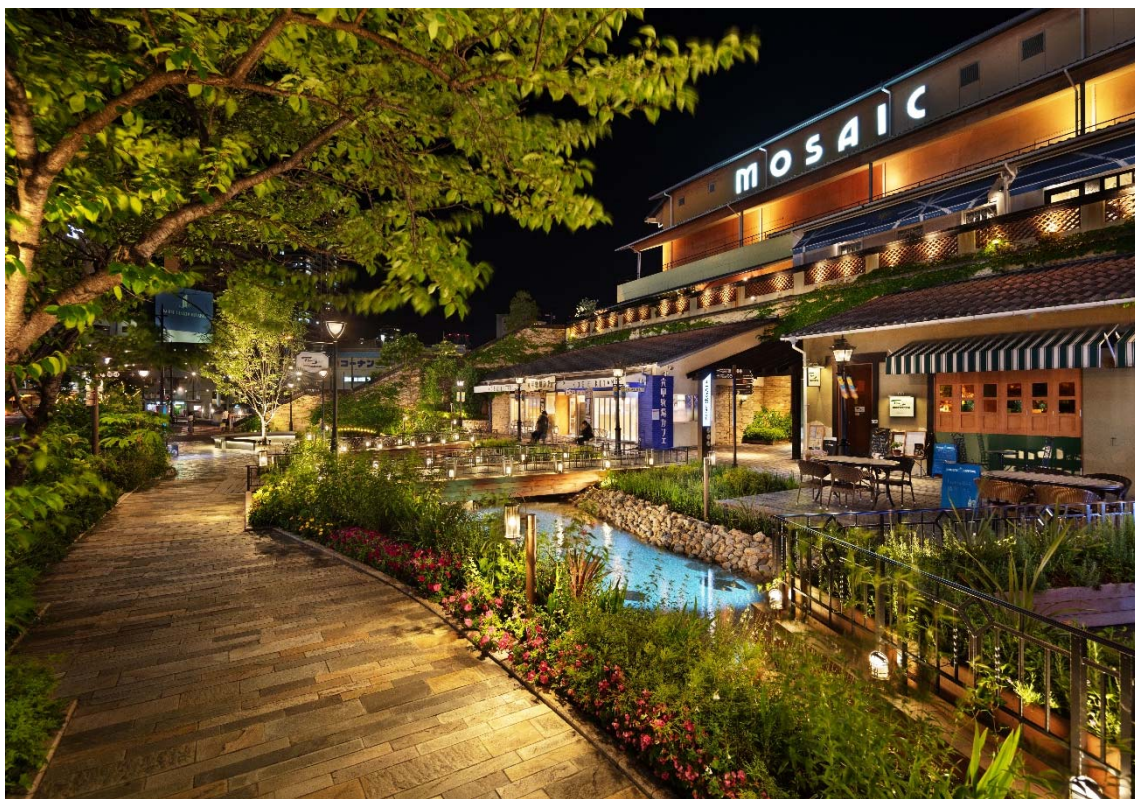


水面の一部にプロジェクションマッピング(蓮と魚)



水面の一部にプロジェクションマッピング(花火)





せせらぎ通り 北側



せせらぎ通り 中央南側





せせらぎ通り 南側



南端より北側を撮影

### 議題（3）

各局取り組みおよび進捗状況の報告について



## 平成 30 年度 クロスメディアイベント「078」について

## 平成 30 年度開催結果

## ○概要

- ①日程：平成 30 年 4 月 27 日（金）、28 日（土）、29 日（日）  
（2 日間から 3 日間に拡大）
- ②会場：東遊園地、みなとのもり公園、デザイン・クリエイティブセンター  
神戸（KIITO）、神戸ポートオアシス、メリケンパーク、高浜岸壁  
の 6 会場
- ③内容：7 つのテーマで実施  
音楽（野外音楽フェスティバル等）、映画（野外映画上映等）、ファ  
ッション（参加型ファッションショー）、IT（カンファレンス、トレ  
ードショー等）、食（神戸の食を楽しむ出店等）、子ども（子ども向  
けワークショップ等）、アニメ（アニソンステージ等）
- ④その他：兵庫県政 150 周年事業などとも連携  
関西圏域の大学等と連携し学生企画を拡充

## ○実績

来場者数：約 70,500 人

場所	日付			
	4 月 27 日	4 月 28 日	4 月 29 日	合計
東遊園地	-	8,000	7,000	15,000
デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)	2,800	5,600	-	8,400
神戸ポートオアシス	300	600	-	900
メリケンパーク	-	14,000	20,000	34,000
神戸ハーバーランド 高浜岸壁	1,200	5,000	6,000	12,200
合計	4,300	33,200	33,000	70,500

関連企画 来場者数：約 4,800 人

場所	日付			
	4 月 27 日	4 月 28 日	4 月 29 日	合計
ヨルバル	2,000	-	-	2,000
国際会館サンクンガーデン	-	800	1,000	1,800
旧居留地クワイエット神戸ビル	-	400	400	800
チキンジョージ プログレ	-	-	200	200
合計	2,000	1,200	1,600	4,800

○平成 30 年度の主な事業

(1) 兵庫県政 150 周年事業との連携

- ・実行委員、顧問など 078 運営体制への兵庫県の関与や分担金など財政的支援
- ・広報面での連携はもちろん、様々なイベントジャンルで兵庫県政 150 周年事業との連携企画を実施。具体的には、講演会や VR 体験を通じて兵庫県の知られざる歴史や 150 年の歴史が築いてきた魅力を提供。また未来を展望するという観点で、大学生等によるビジネスコンテストを開催。

(2) 2025 年大阪万博の誘致推進との連携

- ・2025 年の大阪万博誘致推進に向け、万博誘致に関するカンファレンス・ブースを出展。【出演者】溝畑宏大阪観光局長、高橋久美子室長補佐、塩田悠人 WAKAZO 執行代表
- ・メリケンパークにて万博誘致を呼びかけるブース出展も合わせて実施 (28 日)

(3) 女性・チャレンジドの活躍

- ・野田聖子総務大臣等を招き、「女性の活躍」「チャレンジドの活躍」という視点を通じ、未来に向け、ユニバーサルな社会のありようを考える市民ミーティングを開催。

(4) 大学等との連携～学生企画の拡充～

- ・関西圏の大学、短期大学、専修学校の学生、教員を対象に、078 を通じた実験企画助成事業を広く公募した。

(5) 海外との連携

- ・リバプール市の創造拠点施設「FACT」からマイク・スタッフスディレクターを招き、創造活動拠点や施設が都市に与える影響・効果についてのディスカッションを実施。
- ・セネガル出身のミュージシャン 3 名による迫力ある太鼓と歌・ダンスのパフォーマンスや、ファッションショーを実施。

(6) 商業施設のデジタルサイネージを利用したデジタルライブ配信

- ・イベントの様子を商業施設内にて放映することによって、来訪者がどれだけ興味をもってくれるかを測定する実証実験。
- ・会場に足を運べない人にも 078 コンテンツを楽しんでもらえるよう、一部のプログラムについてその様子をライブ配信。

【2018 年度開催の様子】



オープニング



展示会



みなとステージ



野外映画上映（高浜岸壁）



東遊園地



JAZZ ステージ



三宮センター街ヨルバルとの連携



兵庫県政 150 周年セッション



旧居留地の電球色（LED化）への球替えによる  
落ち着いた風格ある光の演出

1. 概要

必要な明るさは確保しつつ、『光のコンセプト』に従いながら、路線毎に照明の色味の統一を図っていく。

2. 整備方法

照明灯の電球の更新時期に併せて、電球色（LED化）への統一を行う。



3. 実績

電球色（LED化）への球替えによる落ち着いた風格ある光の演出（旧居留地及び乙仲通）

1. 整備方法

照明灯の電球の更新時期に併せて、電球色（LED化）への統一を行う。

2. 実績

◆旧居留地

○平成27～29年度実績

	： 伊藤町筋歩道改良工事による球替え	24基	
	： 維持補修による球替え	115基	明石町筋・仲町線・浪花町線他
	： 平成29年度施工	12基	北町線の一部
（維持補修による球替えにて随時更新）			

実績計 151基

○平成30年度～

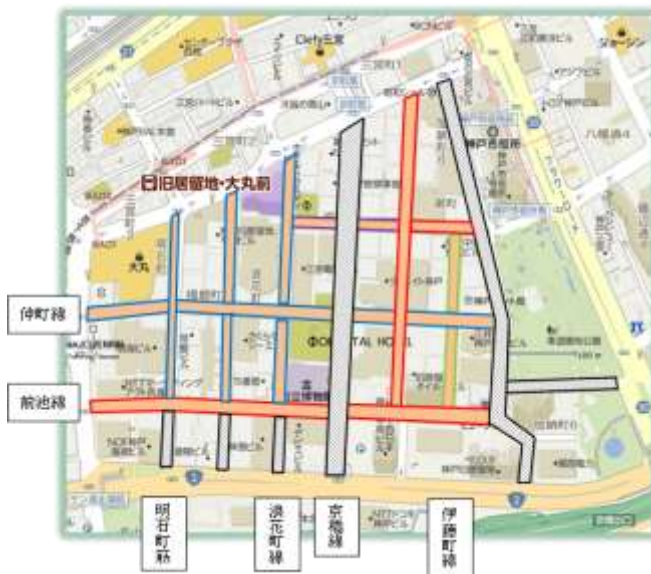
残基数 246基

	： 平成30年度施工予定	内91基	前池線他
--	--------------	------	------

○下記の着色部のとおり

旧居留地

乙仲通



# フラワーロード 光のミュージアム

フラワーロードのシンボルである「花」「緑」「彫刻」などの資源をLED照明により効果的にライトアップ

## 歩道照明の演出プログラムの実施

### ●「KOBEライトアップDAY」 にあわせた色の光を演出



### ●「KOBEライトアップDAY」 には、時間とともに色が変わり (H27.10より実施)

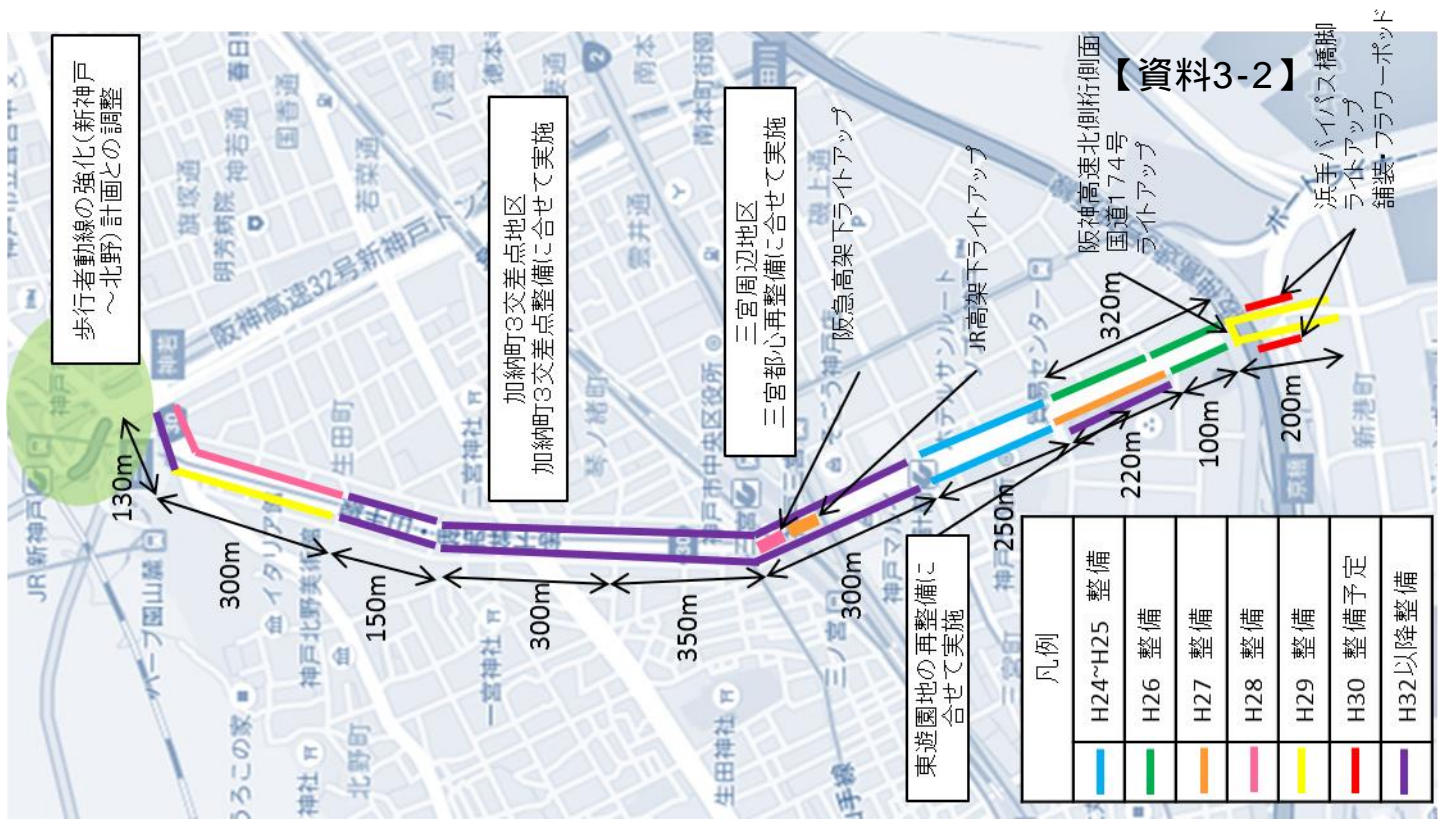
毎時00分～11分、30分～41分に色の変化が訪れます。

1分間かけて、その時期に応じた花色カラーに変化します。

(毎時00～01分、30～31分)

同じように1分間かけて通常の電球色へ戻ります。

(毎時10～11分、40～41分)



【資料3-2】

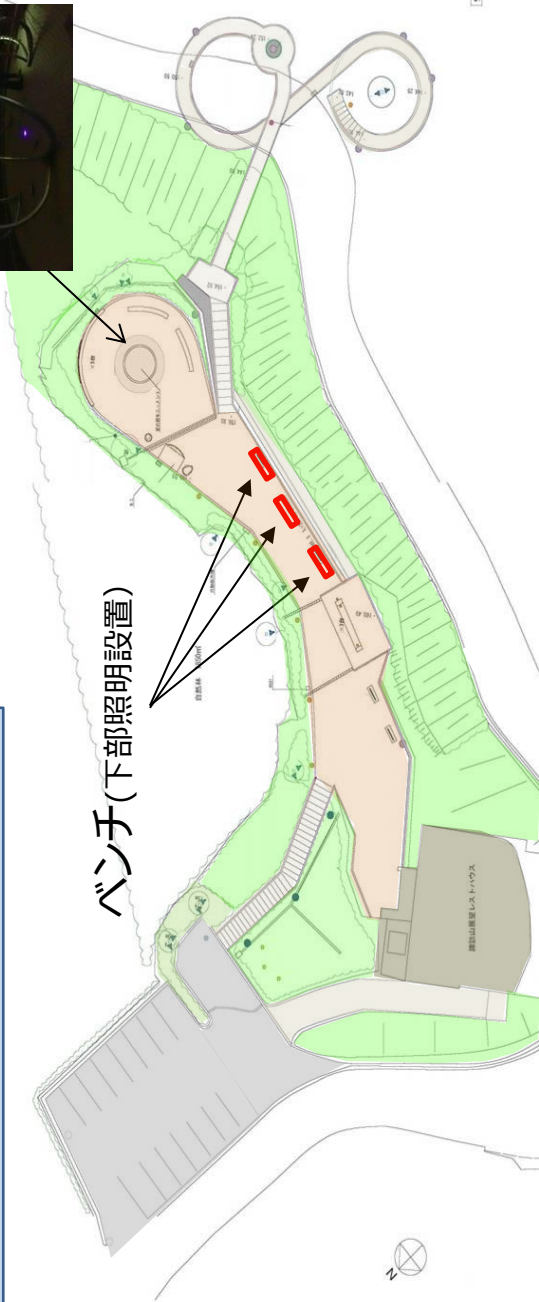
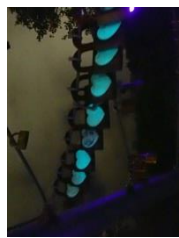
浜手ハイパス橋脚  
ライトアップ  
舗装フラワーポイント



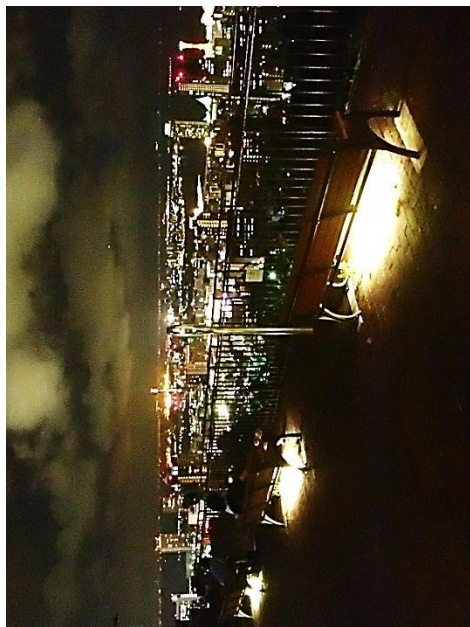
# ○ヴェイナステラスの視点整備

- ・ベンチの改修  
(美観性、座りやすさの向上、下部照明設置)

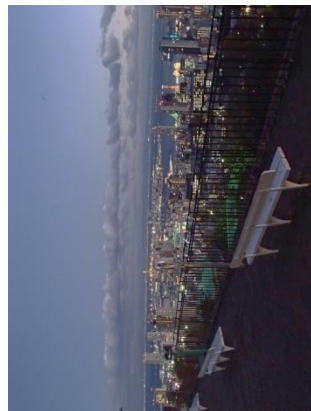
- ・愛の鍵モニュメント  
(ブラックライトにより鍵が輝く)



【改修後】



【改修前】



【資料3-3】



---

記者資料提供（平成30年4月27日）

みなと総局計画部ウォーターフロント計画課 白波瀬、松浦

TEL：078-322-0238 内線5517

E-mail: minato\_keikaku@office.city.kobe.lg.jp

みなと総局工務部工務課 胡重、中川

TEL：078-322-5684 内線5523

E-mail: minato-engine-komuka@office.city.kobe.lg.jp

---

## 4月28日、メリケンパークに噴水広場が誕生します！

～フォトスポットとして人気の「BE KOBE」モニュメントに続く、新たな憩いの場ができました～

---

神戸開港150年を機にリニューアルし、人気のフォトスポットとなっている「BE KOBE」モニュメントをはじめ、多くの方々に訪れていただいているメリケンパークに、新たに噴水広場が完成しました。

これまでの噴水池を改修し、新たな憩いの場所として、眺めて楽しい、水に触れて楽しめる水景施設として整備しました。夜間には、音楽とLED照明による噴水演出を行いますので、みなと神戸の夜景とともに楽しみください。

### 1. 供用開始日

平成30年4月28日（土曜）

### 2. 概要

#### （1）噴水広場の概要

- ・広さ 約500㎡
- ・吐出口数 46箇所

#### （2）噴水時間 午前10時～午後11時

#### （3）演出時間

- ①間隔 20分（約3分間の演出）
- ②噴水高 0.6～5.0m（常時0.1～0.6m）
- ③時間帯

・昼の演出 午前10時～午後6時

・夜の演出 午後6時～午後9時（音楽とLED照明による演出）

※上記は、春季（4～6月）の演出時間となっておりますので、季節に応じて変更します。

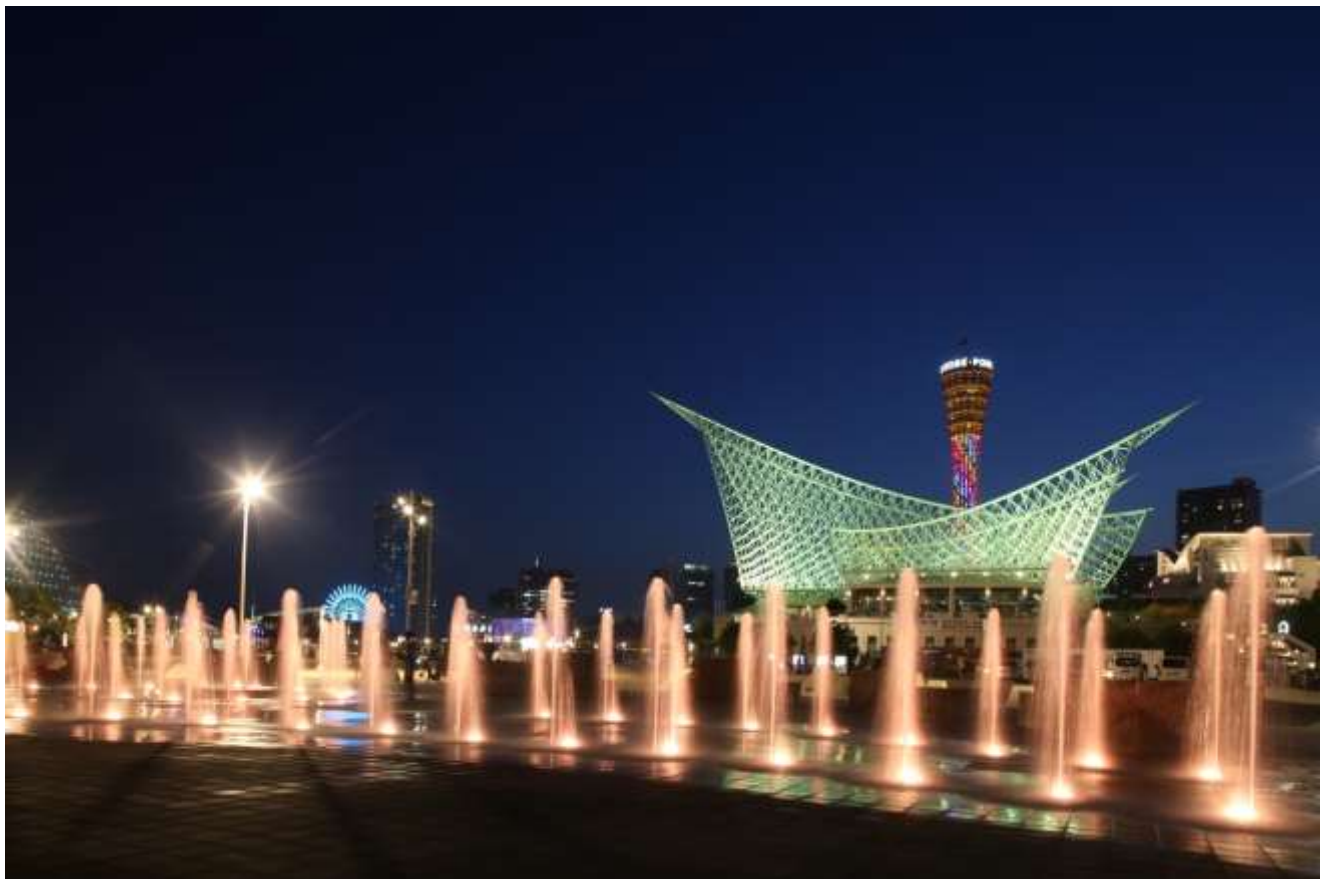
<位置図>



<完成イメージ>









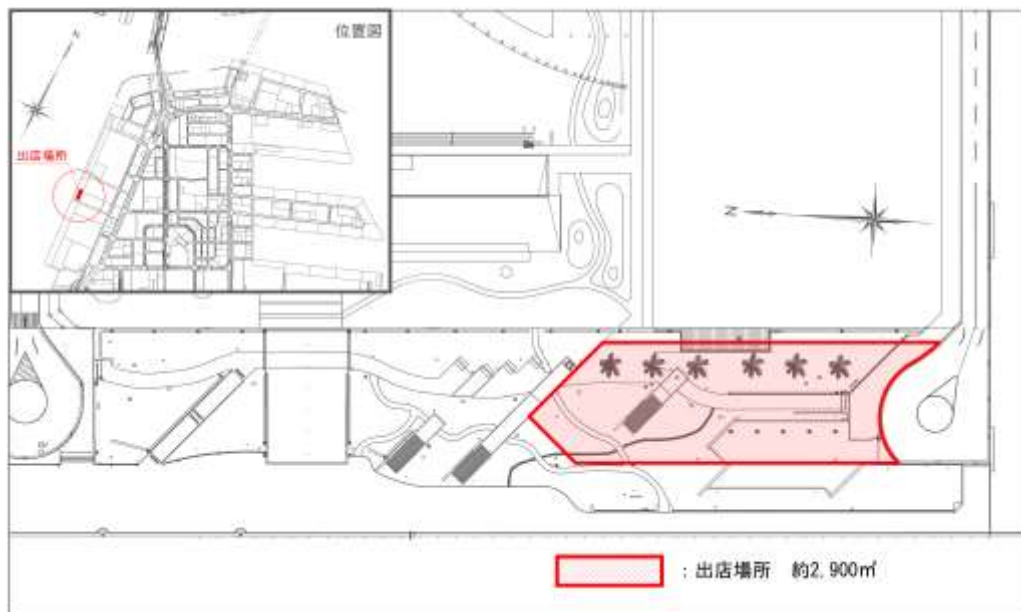
3. ◆新たな「BE KOBE」モニュメントの公募概要◆

- ・公募型プロポーザル方式（設計施工一括契約）による事業者募集を実施  
公募時期：平成30年夏頃（予定）  
※募集要件や設置箇所などの詳細については、決まり次第お知らせします。

4. ◆問い合わせ先◆

- ・店舗・事業計画について  
アイ・ケイ・ケイ株式会社 営業企画部 沖口  
TEL 050 - 3539 - 1122
- ・しおさい公園の再整備、「BE KOBE」モニュメントに関する公募の実施について  
神戸市みなと総局 計画部 内陸・臨海計画課 平岡・谷口  
TEL 078 - 322 - 5720
- ・飲食店に関する公募の手続きについて  
神戸市みなと総局 みなと振興部 経営課 大原・萱嶋  
TEL 078 - 322 - 5671

5. ◆位置図・イメージパース図◆







記者資料提供（平成30年5月17日）

神戸ルミナリエ組織委員会事務局 阿南/本田  
（一般財団法人神戸観光局内）

電話：078-303-0038

この資料は、神戸市政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、神戸経済記者クラブで同時配布しています

## 平成30年度「第24回神戸ルミナリエ」の開催について

「神戸ルミナリエ」は、阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂の意を込めると共に、都市の復興・再生への夢と希望を託して、大震災の起こった平成7年の12月に初めて開催しました。以来、震災の記憶を後世に語り継ぐとともに神戸の希望を象徴する行事として多くの皆様に支えられ、神戸の冬の風物詩として定着し、去年は約340万人もの来場者が訪れました。

第24回目となる本年の行事につきまして、本日開催しました神戸ルミナリエ組織委員会・実行委員会合同会議において、本年の開催日程を決定しましたので、お知らせいたします。



### ■ 平成30年度「第24回神戸ルミナリエ」

#### 【開催趣旨】

阪神・淡路大震災の犠牲者への鎮魂と大震災の記憶を永く後世に語り継いでいくとともに、まちのさらなる魅力発信と神戸地域への集客を目的に開催する。

#### 【開催期日】

平成30年12月7日（金）～12月16日（日） 10日間

#### 【開催場所】

旧外国人居留地および東遊園地

#### 【主催】

神戸ルミナリエ組織委員会  
（主催団体）

兵庫県／神戸市／神戸商工会議所／公益社団法人ひょうごツーリズム協会／  
一般財団法人神戸観光局

## ■前回、「第23回神戸ルミナリエ」の決算見込

「神戸ルミナリエ」は、毎年、各企業様からの協賛金や企業募金、また、個人の方からの募金、ご来場者からの「一人100円」募金など、皆様から多大なご協力を頂き開催しております。

第23回目となる昨年は、第22回を上回る約340万人（前回約325万人）の方々にご来場頂くことができました。決算見込みの概要は次のとおりです。

### 1. 収入：約531百万円

企業協賛金については前回は下回る模様ですが、ご協賛いただく企業・団体様の数は前回は上回る196社（前回187社）となる見込みです。また、県・市からは兵庫県政150周年及び神戸開港150年を記念した増額補助を受けることができ、ふるさと納税による寄付金収入も含め前年より増となりました。会場募金も前年を上回ることができ、年度当初の予算に比べて約200万円増となる見込みです。

### 2. 支出：約500百万円

作品の充実に伴い前々回の実績を上回る支出科目も見られますが、全般的に費用の抑制を図った結果、予算に比べ約200万円の支出減となりました。

以上より、単年度では約400万円の黒字となり、前年度の繰越金を合わせ、約300万円を次年度に繰り越す見込みです。

## 年間を通じての募金の周知について（ご協力依頼）

「神戸ルミナリエ」はこれまで、多くの事業者、市民・来場者の皆様のご理解とご協力に支えられ、継続開催することができました。

しかしながら、収入の減少傾向が続いており、財政的に非常に厳しい状況となっております。

このような状況も踏まえ、「神戸ルミナリエ」では、年間を通じて、銀行振込みによる募金とともに、公式ホームページからのWEB募金へのご協力をお願いしております。是非とも、報道関係の皆様にも、より一層の周知へのご協力をお願い申し上げます。

（常時開設している募金口座）

金融機関名	支店名	口座番号	口座名義
三井住友銀行	神戸営業部(店番号500)	7945765	ルミナリエ募金
みなと銀行	本店営業部(店番号011)	1583423	ルミナリエ募金
神戸信用金庫	本店営業部(店番号001)	0567293	ルミナリエ募金

（公式ホームページからのWEB募金） <http://kobe-luminarie.jp/>

記者資料提供（平成 30 年 7 月 25 日）

（一財）神戸観光局 観光部 塚口・松井 TEL：078-262-1916

FAX：078-230-0808 e-mail：[tourism\\_promotion@kcva.or.jp](mailto:tourism_promotion@kcva.or.jp)

## 食べ・飲み歩きツアーやアプリの活用等による新たな観光コンテンツの開発へ！ 「ナイトタイムエコノミー」と「食」による外国人観光客の誘致に取り組みます ～神戸 DMO「神戸観光局」と共に取り組む「公民共創事業」の事業者が決定～

神戸市を訪れるインバウンド客は平成 27 年に 100 万人を突破し、その後も年々伸び続けているものの、増加する訪日外国人のさらなる取り込みが必要です。

そこで、神戸 DMO の（一財）神戸観光局では、新たな観光コンテンツを協働で開発・実施する事業者を募集し、このたび、選定審査会において 3 事業者を選定しましたので、お知らせいたします。

### 1. 公民共創事業の取り組み

神戸ならではの観光資源を生かし、特にインバウンド誘致につなげるため、今年度は、「関西来訪者の確実な取り込み」と「訪日予定者への動機づけ」に効果が見込まれる「ナイトタイムエコノミー」と「食」の 2 つをテーマに設定しました。

今後、順次イベント・キャンペーンを実施するとともに、次年度以降も継続的に取り組むことで、神戸への観光客の誘致と観光消費拡大による神戸経済の活性化を図っていきます。

### 2. 採択事業・提案の概要

#### （1）ナイトタイムエコノミー（応募：6 者）

外国人観光客に人気の「食べ・飲み歩きのツアー」や、「神戸らしさ」を感じられるライブハウスやバーを巡る、アプリを活用した仕掛けづくりなど、「夜のまちの賑わいづくり」に直結する観光コンテンツの開発に取り組みます。



事業①	神戸ナイトサーフィン		
事業者	神戸・元町インバウンド協議会	実施時期	平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月
提案の概要	夜にも何か楽しい経験をしたい、地元のお店で飲食したいという要望に応えるため、外国語対応可能なガイドと神戸のローカルな立ち飲み・バー等を短時間で数店舗巡るツアーを開催。雅楽鑑賞や夜景ツアー、ナイトミュージアムツアー等のイベントも順次組み込んでいく。		

事業②	生田コレクター（IKUTA COLLECTOR）		
事業者	（有）アームテックパブリシャーズ	実施時期	平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月
提案の概要	ライブハウスやバーを巡る仕掛けづくりと、参加店舗や神社を使用したメインイベントを開催。具体的には、専用アプリをダウンロードし、BAR に設置した QR コードを読み取ることでポイントを獲得。獲得したポイントはライブハウスへの入場クーポンと引き換えることができる。メインイベントは生田新道界隈全体が盛り上がるような夜のイベントとする。		



## (2) 食（応募：3者）

「パン食文化」という神戸ならではの資源を生かして、イスズベーカリーやケルン、フロインドリブなど幅広い事業者に参加いただき、\*神戸と関わりの深い「シュトレン（ドイツの菓子パン）」を中心としたイベント・プロモーションを展開し誘客を図ります。



シュトレン（ドイツの菓子パン）

### ※神戸とシュトレンをめぐるエピソード

第2次大戦直後、神戸の孤児院の施設長が、当時ドイツを占領していた国の1つであるアメリカの大統領に送った手紙がきっかけで、終戦後の混乱でドイツから戻れずにいたフロインドリブ2世夫婦の日本帰国が叶った。このことに感謝して「シュトレン（ドイツの菓子パン）」を神戸の孤児院に贈り、今では贈り物は毎年の恒例行事となっている。

事業	HYOGO シュトレンフェスト～大切な人と“ありがとう”。大切な人へ“ありがとう”。～多様な文化融合から生まれた「兵庫・神戸のパン食文化」から届けたいこと		
事業者	HYOGO シュトレンの会	実施時期	平成30年11月～平成30年12月
提案の概要	ドイツの伝統的な菓子パン「シュトレン」を通して、兵庫・神戸のパン食文化や、兵庫・神戸とドイツの繋がり等を多くの方に知ってもらい、国内外からの誘客を図るためのイベントを実施する。具体的には、HYOGO シュトレンフェストオープニングイベントで各店のシュトレンやパンを販売、シュトレンに合わせたコーヒーやお酒の提案などを行う。また期間中はシュトレンづくり・食べ比べ体験、オリジナル「HYOGO シュトレン」の販売などを行う。		

## 3. 神戸観光局による支援について

公民共創事業では、公民連携で神戸の観光振興に取り組むという視点から、事業費の負担だけでなく、事業の共同実施者として様々な支援を実施します。

### (1) 事業費の負担

事業立ち上げ期（準備期間～開始初年度）にかかるプロモーション及び初期調達等のインシヤル経費の一部として1事業につき300万円を上限に負担します。

### (2) プロモーション支援

市及び神戸観光局の媒体を活用し、プロモーション支援を行います。

### (3) 関係者との調整

神戸観光局が共同実施者として、会員からの参画事業者の募集や各関係機関との調整支援を行います。

## 4. 今後のスケジュール（予定）

平成30年7月下旬～	事業実施
平成30年10月～	イベント・キャンペーンの実施
平成31年3月	事業成果の報告

## 議題（４）

夜間景観形成支援制度について

## 夜間景観形成支援制度のご案内

神戸市住宅都市局計画部景観政策課では、平成 23 年度に策定した神戸市夜間景観形成実施計画の事業の具体化を促進することを目的として、地域団体や民間事業者が行う実施計画に沿った施策や事業の実現に向けた取り組みに対して、夜間景観形成のガイドラインやルールづくりを支援する照明アドバイザーの派遣や、夜間景観の魅力アップや省エネ化につながる照明整備等に対して支援します。



### ◆ 対象

平成 23 年度に策定した神戸市夜間景観形成実施計画の対象エリア（都心・ウォーターフロントエリア）内で景観まちづくりに取り組む地域団体及び事業者。

※ 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、暴力団または暴力団と密接に関係のある団体は対象外。提出のあった申請者名簿等を警察等関係機関への照会にあたって使用する場合があります。

### ◆ 支援制度の概要

	①夜間景観形成アドバイザーの派遣	②夜間景観形成整備等への助成
概要	実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区※等でのルールづくり等、及び照明改善等について検討する地域団体等に対し、専門的及び技術的な支援を行う。	実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区※等において夜間景観形成整備等に対して助成する。
要件	1. 地域団体の推薦が得られた内容であること。 2. 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものであること。 3. 原則、夜間景観形成整備等への助成に関しては、良好な夜間景観形成のためのルールやガイドライン等に基づいた整備等とすること。	

※重点地区とは、神戸市夜間景観形成実施計画に位置づけられた、特に優先的に取り組むべき地区をいう。

### ◆ お問い合わせ先

神戸市住宅都市局計画部景観政策課 山下・高見  
●TEL : 078-322-5629 ●FAX : 078-322-6096 ●E-mail: keikan@office.city.kobe.lg.jp

## ① 夜間景観形成アドバイザー派遣のご案内

### 夜間景観形成ガイドラインやルールづくりを検討する 地域団体等に専門家を派遣します

#### ◆ 概要

実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区等でのルールづくり等、及び照明改善等について検討する地域団体等に対し、専門的及び技術的な支援を行う。

#### ◆ アドバイザーの業務内容

- ①夜間景観の向上に向けた勉強会、まち歩き等の開催への支援
- ②重点地区等でのルール・ガイドラインづくりに向けた勉強会等の開催への支援
- ③重点地区等での具体的な場所での照明改善に向けた検討調査、実験等への支援  
(※予算の範囲内で派遣。1地区あたり上限10回まで派遣可。)

#### ◆ 申込み方法

派遣を希望する対象地域の地域団体等の代表者は、市と事前相談の上、下記の書類①、②に必要事項を記入、押印して書類③、④とともに神戸市住宅都市局景観政策課に提出してください。

##### 【必要書類】

- ①「夜間景観形成アドバイザー派遣申請書」(様式第3号の1)
- ②「夜間景観形成アドバイザー派遣申請者名簿」(様式第3号の2)
- ③「地域団体等の規約」
- ④「地域団体等の活動区域図」など

#### ◆ 要件・注意事項

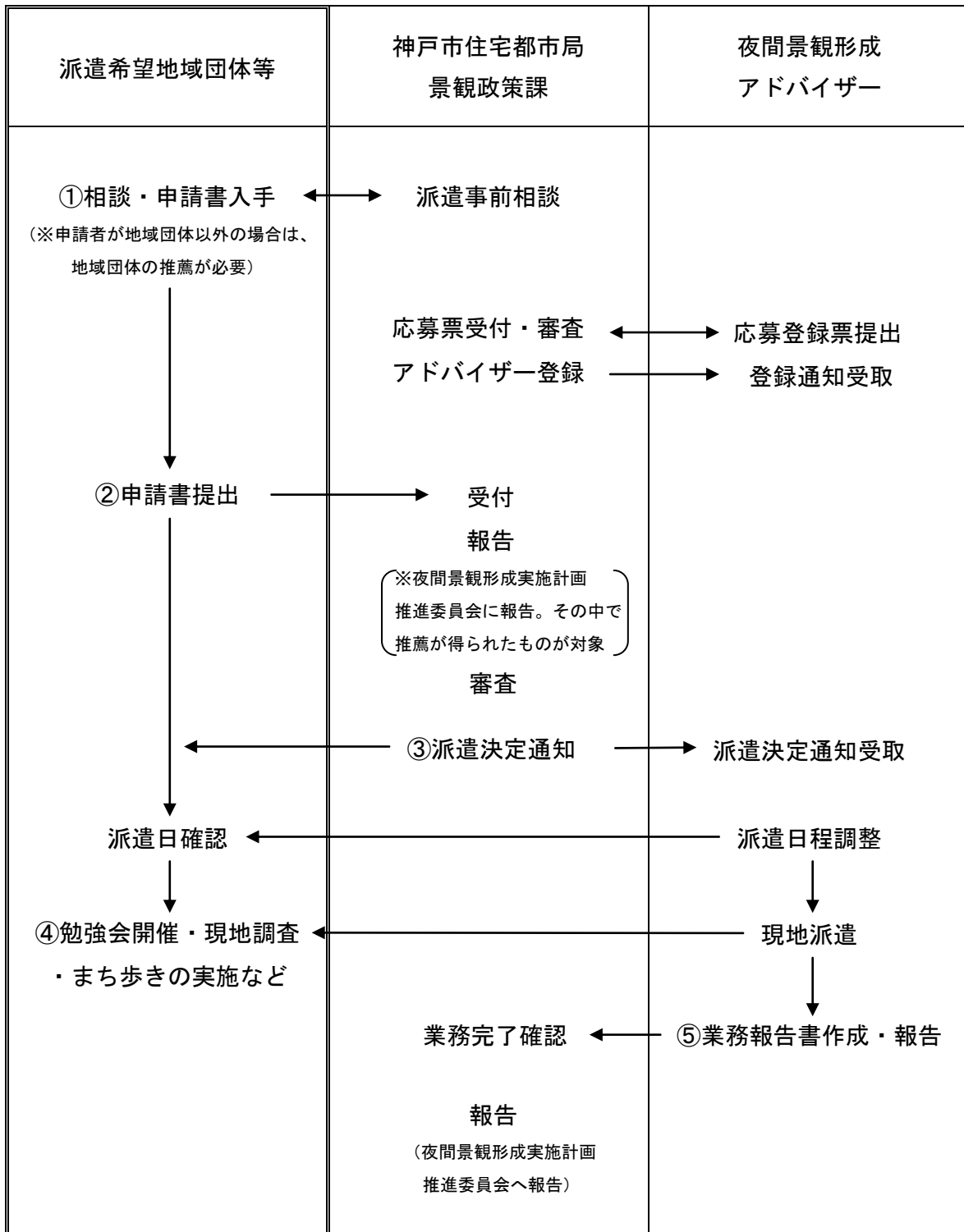
- ・類似する他の助成との重複交付は不可
- ・派遣行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を得ること
- ・神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものが対象となる

#### ◆ 受付期間

平成30年度実施分は、平成30年5月1日(火)～平成30年12月25日(火)までに申請書を提出して下さい。

◆ 手続きの流れ

- ① 相談・申請書入手
- ② 「夜間景観形成アドバイザー派遣申請書」(様式第3号の1)及び関係書類を提出
- ③ 「夜間景観形成アドバイザー派遣決定通知書」(様式第4号の1)を受け取り
- ④ アドバイザー派遣実施(勉強会、夜間まち歩き、調査等実施)
- ⑤ アドバイザーより「夜間景観形成アドバイザー業務報告書」(様式第5号)を提出



## ② 夜間景観形成整備等助成のご案内

### 地域の夜間景観形成ガイドラインやルール等に沿った 夜間景観形成整備等に対して助成を行います

#### ◆ 概要

実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区等において夜間景観形成整備等に対して助成する。

#### ◆ 助成対象内容

I ハード事業：設計・工事及び運用に関する経費（※1）

II ソフト事業：イベント等活動にかかる経費（※2）

（※予算の範囲内での助成。助成率 1/3 又は 1/2 以下、上限 500 万円）

<整備等イメージ>

- ・まぶしい屋外照明等の改善、景観上重要な建築物等のライトアップ整備、ショーウィンドーの夜間点灯推奨支援、建物低層部での照明の色味統一支援など

※1 ライトアップ設備の電気代など助成対象行為の効果を発揮するために必要不可欠な運用にかかる経費については、最大3年間の限度として助成の対象とする。

※2 謝金、旅費、会場借料・会場整備費、資料作成費、通信運搬費、広告宣伝費、出展・出演料、アルバイト賃金、消耗品費、備品購入費、備品賃借料、雑役務費、委託費

#### ◆ 申込み方法

市と事前相談の上、助成対象行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を経て、整備予定の前年度に、下記の書類①に必要な事項を記入の上、書類②～⑦とともに神戸市住宅都市局景観政策課に事前にエントリーしてください。

#### 【必要書類】

I ハード事業	II ソフト事業
① 夜間景観形成整備等助成事前エントリーシート ② 附近見取り図 ③ 配置図又は取付け位置図（整備又は取付け予定場所及び数量が明記されたもの） ④ 設計図面（平面図、立面図、構造図など） ⑤ 現況写真 ⑥ 経費内訳書（経費がわかる見積書や積算書など） ⑦ 地域団体等の推薦書（※地域団体が申請する場合は不要）など	① 夜間景観形成整備等助成事前エントリーシート ② 附近見取り図及び事業範囲図 ③ 事業内容の詳細がわかる資料（企画書、実施詳細計画書など） ④ 収支予算書及び経費内訳書（経費がわかる見積書や積算書など） ⑤ 現況写真 ⑥ 団体概要及び活動履歴、団体の規約、団体構成員名簿 ⑦ 地域団体等の推薦書（※地域団体が申請する場合は不要）など

#### ◆ 要件・注意事項

- ・類似する他の助成との重複交付は不可
- ・助成対象行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を得ること
- ・原則、良好な夜間景観形成のためのルールやガイドライン等に基づいた整備等とする
- ・神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものが対象となる

#### ◆ 受付期間

平成31年度実施分は、平成30年5月1日（火）～平成30年7月13日（金）までに事前エントリーを行ってください。

※平成30年度実施分の受付は終了しています。

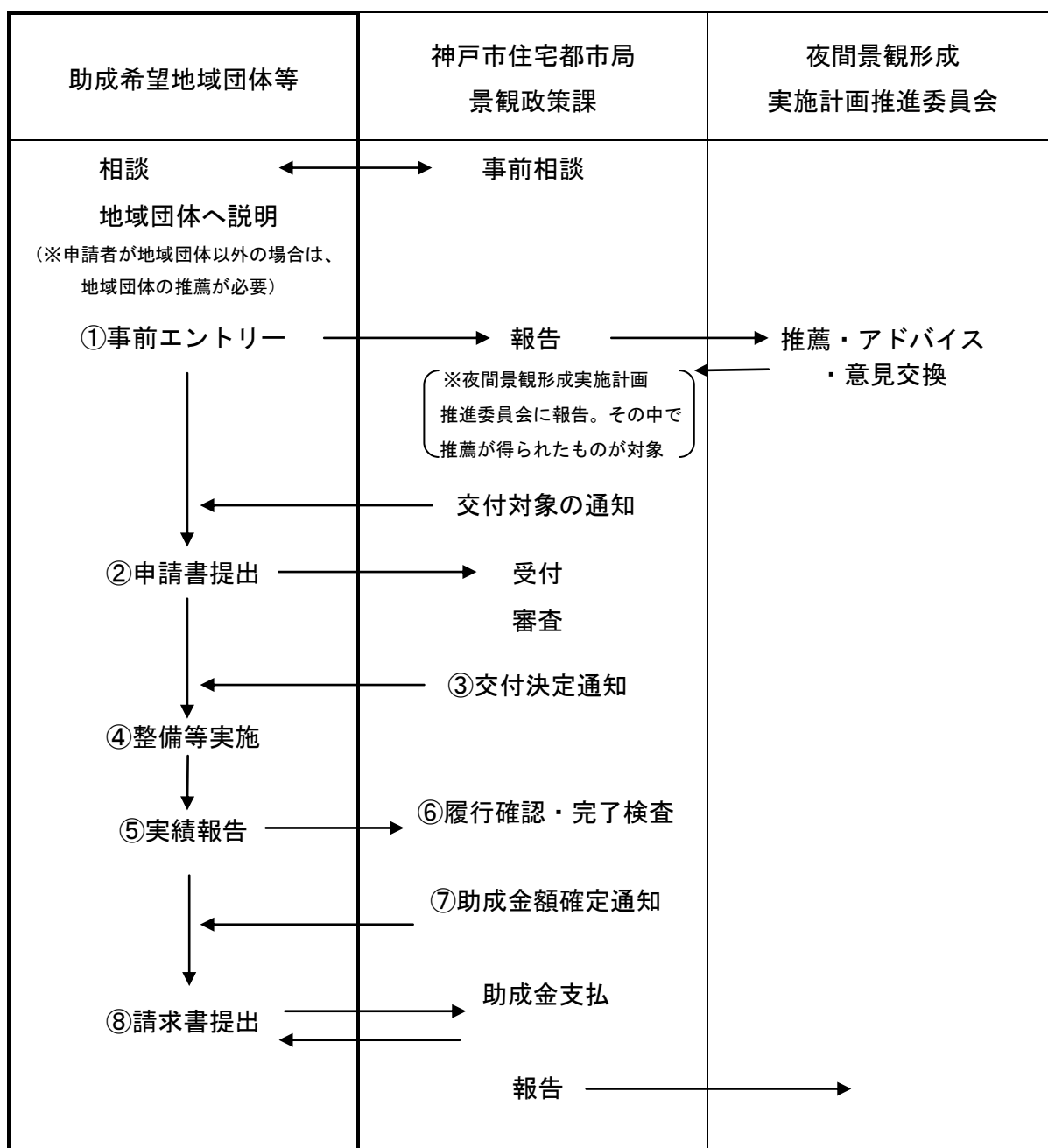
◆ 手続きの流れ

<整備予定の前年度(平成 30 年度)>

- ① 談・必要書類を揃えて事前エントリー

<整備予定年度(平成 31 年度)>

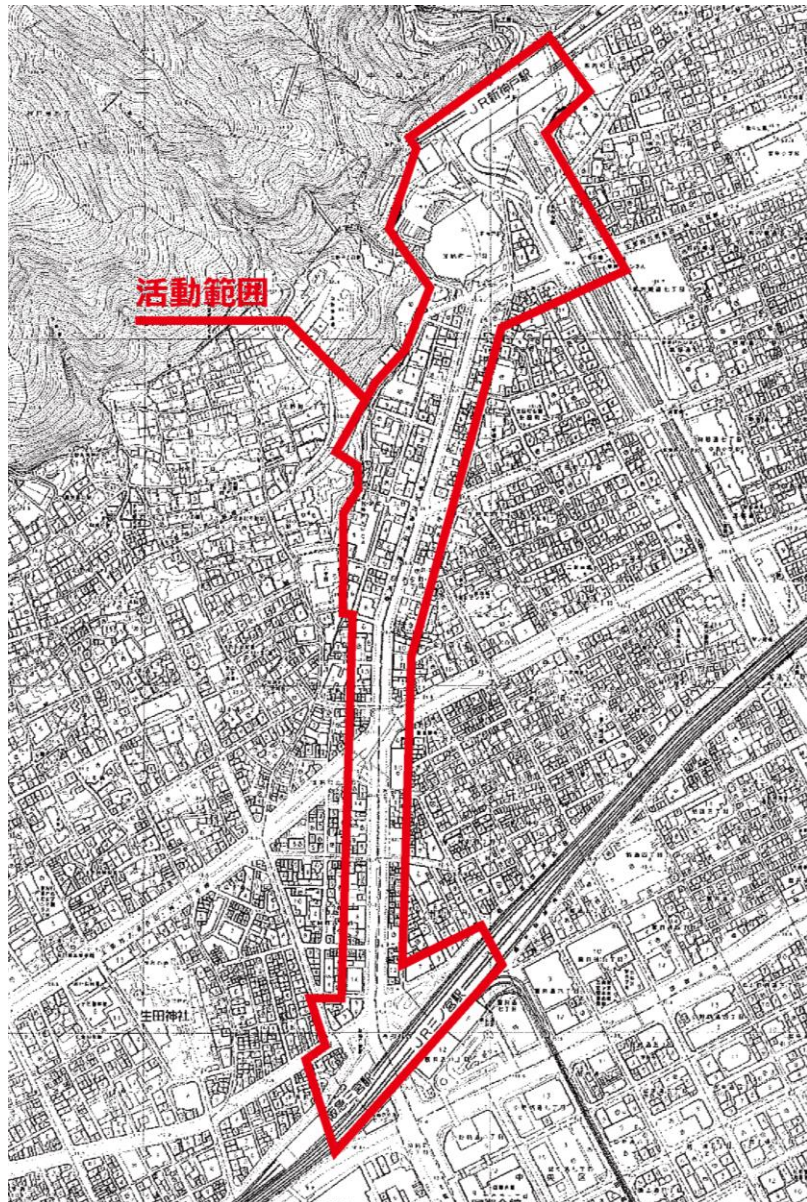
- ② 「夜間景観形成整備等助成金交付申請書」(様式第 6 号の 1 又は 6 号の 2) を提出
- ③ 「夜間景観形成整備等助成金交付決定通知書」(様式第 7 号) を受け取り
- ④ 夜間景観形成整備等を実施
- ⑤ 「夜間景観形成整備等助成金完了実績報告書」(様式第 9 号の 1 又は 9 号の 2) を提出
- ⑥ 景観政策課で履行確認及び完了検査
- ⑦ 「夜間景観形成整備等助成金確定額通知書」(様式第 10 号) を受け取り
- ⑧ 「夜間景観形成整備等助成金交付請求書」(様式第 11 号) を送付





# 平成30年度 夜間景観形成支援制度 アドバイザー派遣

No.1 フラワーロード沿道まちづくり協議会	
場 所	税関線沿道地区
申 請 者	フラワーロード沿道まちづくり協議会
内 容	夜間景観形成ガイドライン作成に向けた勉強会の開催支援
派遣予定回数	5回





# 平成29年度夜間景観勉強会取り組み内容

## 第1回 勉強会内容

20180221

場所:学校法人神戸滋慶学園(神戸製菓専門学校)403教室

フラワーロード沿道まちづくり協議会 第63回役員会において(別紙役員会レジメ参照)

フラワーロード沿道にふさわしい夜間景観形成に向けての取組:その1

- ①神戸市における夜間景観形成の取組の経緯  
神戸市夜間景観形成実施計画(右冊子表紙)の説明  
(神戸市 住宅都市局 計画部 景観政策課)
- ②市内他地区のまちあかりのガイドラインの確認と認識の共有  
☆税関線沿道南地区  
☆南京町地区

### 意見交換での内容

- ☆光をつなげていく 光の演出 観光客を呼び込めるもの
- ☆南地区との違い  
北地区は、地域の人々の生活が見える特徴があり、それを生かした「まちのあかりのガイドライン」を作成する必要があるのではないか。

- 次回 ・他の都市で作成されている夜間景観に関する「ガイドライン」の確認とその紹介  
・過年度(2014年)実施した現況調査の内容の確認

## 第2回 勉強会内容

20180329

場所:学校法人神戸滋慶学園(神戸製菓専門学校)501教室

フラワーロード沿道まちづくり協議会 第64回役員会において(別紙役員会レジメ参照)

フラワーロード沿道にふさわしい夜間景観形成に向けての取組:その2

- ①他の都市での夜間景観形成の取組の紹介  
長崎市 環長崎港夜間景観向上基本計画 2017年5月  
大阪市 御堂筋デザインガイドライン本町北地区及び南地区 2016年1月
- ②過年度実施したフラワーロード沿道夜間景観調査の紹介と確認

### 意見交換での内容

- ☆三宮周辺地区の再開発の進捗を注視し、また連携を図りながら、北地区の「まちのあかりのガイドライン」を作成していくべき。
- ☆質疑として、フラワーロード 光のミュージアムの整備状況とその効果と評判は？  
概ね、整備完了区域は、高評価(神戸市 住宅都市局 計画部 景観政策課)
- ☆神戸市の他の区域、他の都市等のガイドラインは、確認できたので北地区のガイドラインにつながる解り易い具体的な提案をしてほしい

今後のスケジュールについては、年度が改まるので再度申請手続きを経て、平成30年(2018年)7月頃からの見直し

## 議題（5）

普及啓発について

## 「K O B E ライトアップ DAY」の時期及び色について

	イベント名	期間 ※：実施日は毎年変動あり	色	
1	元旦	12/31～1/1	白系	
2	阪神淡路大震災 1.17 のつどい	1/17	白系	
3	春節祭	1月下旬～2月上旬※ (春節祭開催期間中)	オレンジ系	
4	バレンタインデー	2/14	ピンク系	
5	ホワイトデー	3/14	白系	
6	ライト・イット・アップ・ブルー (世界自閉症啓発デー)	4/2	青系	
7	神戸まつり	5月中旬※ (神戸まつり開催期間中)	緑系	
8	プロポーズの日	6月第一日曜日	ピンク系	
9	海の日	7月第三月曜日	青系	
10	みなとこうべ海上花火大会	8月上旬※	紫系又は ピンク系	
11	ピンクリボンフェスティバル (乳がん検診の啓発) 神戸ジャズストリート	10/1 10月中※ (ジャズストリート開催期間中)	ピンク系	
12	K O B E 観光の日	10/3	赤系	
13	オレンジリボンキャンペーン (児童虐待防止の啓発)	11月中※	オレンジ系	
14	パープルリボンキャンペーン (DV 防止の啓発)	11/12	紫系	
15	ブルーサークルキャンペーン (世界糖尿病デー)	11/14	青系	
16	神戸ルミナリエ	12/上旬～12/25※	赤系又は緑系	

(参考) フラワーロード「光のミュージアム」

### 1. 概要

フラワーロードのシンボルである「花」「緑」「彫刻」をライトアップするなど、「光のミュージアム」をテーマとした道路空間の整備を行っています。

### 2. 「K O B E ライトアップ DAY」に対応する照明器具 : 歩道デザイン街灯



■ 花色カラー



歩道デザイン街



「KOBE ライトアップ DAY」追加検討一覧

イベント名	期間	色	エントリー理由	担当部署
筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群世界啓発デー	5/12	■ 青	慢性疲労症候群は日常生活に支障が出るほどの慢性的な疲労、強い全身倦怠感等の症状が現れ、日本で 30 万人以上が罹患していると言われているが、病気の認知度が低く、周囲から病気のことを理解されない。慢性疲労症候群支援ネットワークでは、診療体制・患者支援体制の充実や病気の周知・啓発を行うため、世界啓発デーに各施設を青色にライトアップする取り組みを行っている。当局においても、趣旨に賛同し、ライトアップの協力を行いたい。	保健福祉局 保健所調整課
リレーフォーライフジャパン神戸	6月上旬	■ 紫	リレーフォーライフは「命のリレー」を伝えるため、がん体験者などが夜を徹して歩くなどのイベントを行い、それに合わせポートタワーを紫色にライトアップし、がんの啓発活動を行っている。また、募金活動も行っており、公益財団法人日本対がん協会を通じがん患者支援などに充てられる。このイベントを通じ、がん患者支援やがん検診の啓発を行うことが可能であると考えられ、毎年後援も行っていることから、ライトアップの協力を行いたい。	
世界アルツハイマーデー	9月21日	■ オレンジ	1994年に「国際アルツハイマー協会」が世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心にアルツハイマー病の啓蒙を実施している。また、9月を「世界アルツハイマー月間」として、さまざまな取り組みを行っている。本市においても、9月15日に、世界アルツハイマーデー記念講演会を、公益財団法人認知症の人と家族の会との共同で開催する。平成30年4月より「神戸市認知症の人にやさしいまちづくり条例」も制定され、認知症に対する市民理解への普及啓発に力を入れており、認知症施策の一環として実施いたしたく	保健福祉局 高齢福祉部 介護保険課
いい歯の日 (神戸市歯科口腔保険条例制定記念)	11月8日	□ 白	11月8日(いい歯の日)は「いつまでもおいしく、食べるために」という願いを込めて始まり、今年30周年の節目を迎える「8020運動(80歳で自分の歯を20本以上残すこと)」の一環である。全国的に歯科口腔保健の啓発を目的にイベントが開催されるが、神戸市も市区歯科医師会と協力し、市内各區で歯科口腔保健の啓発イベントを行っている。啓発事業の象徴として、白く輝く歯をイメージしたライトアップを行う。	保健福祉局 保健所保健課

■下記の3つのポイントに沿って、神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会で検討します。

1. 知名度の高い神戸ならではの日
2. 街中に多くの人々が賑わう暦上のイベントの日
3. 市と民間事業者が一体となって実施している普及啓発キャンペーンのライトアップの日